

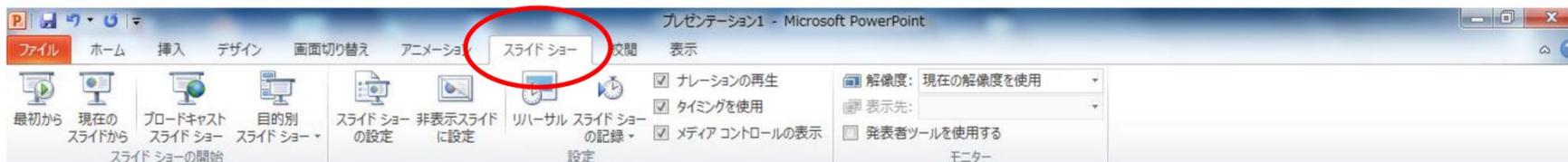
音声付き発表データ 作成マニュアル

音声付PPTデータ作成方法

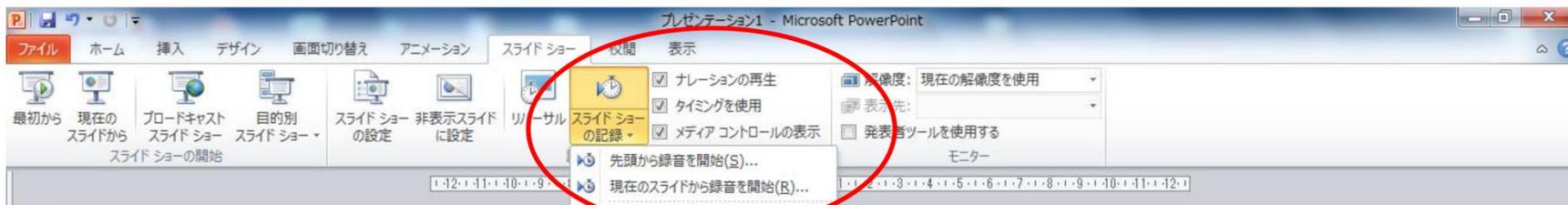
※ご使用のOS、PowerPointのバージョンにより画面の表示が異なることがあります。
詳細の情報は下記のサイトをご参照ください。

<https://support.office.com/ja-jp/article/-0b9502c6-5f6c-40ae-b1e7-e47d8741161c>

①タブの「スライドショー」を選択



②「スライドショーの記録」から「先頭から録音を開始」を選択



音声付PPTデータ作成方法

③スライドショーの画面が開き、録音が始まります。画面をクリックすると次のページに進みますので、スライドに合わせて音声を録音してください。



The image shows a presentation slide with the word "SAMPLE" in the center. A recording overlay is visible in the top-left corner, showing a progress bar and a red circle around the recording controls. A legend on the left side of the slide explains the recording controls.

記録中
→ || 0:00:04 ← 0:00:04

記録中
→ || 0:00:03 ← 0:00:09

- 次のスライドに移動
- || 一時停止
- ← 現在のスライドを再び記録

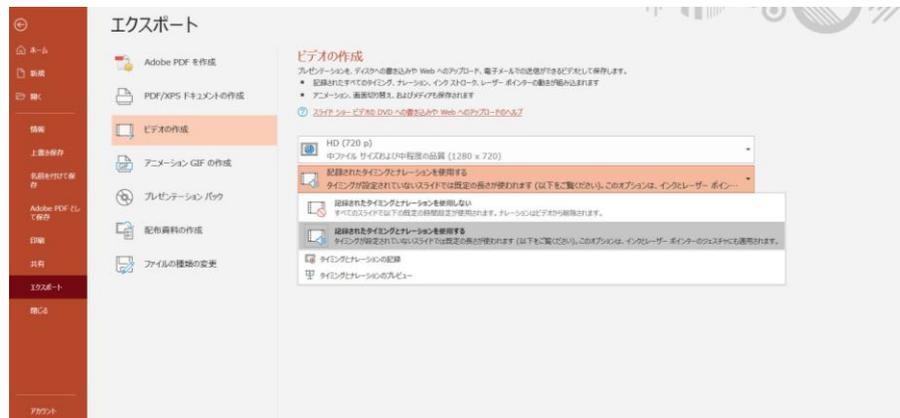
④最終ページをクリックすると録音が終了します。

データの保存方法

⑤「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」の順に進む



ビデオ解像度は[1280×720]を選択



[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

「ビデオの作成」をクリックすると、「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。ファイル名を指定し、ファイル形式は「MP4形式 (M-PEG4 ビデオ)」を選択します。
※約20分のスライドショーからHD画質 (1280×720) の動画を作成するには約20分かかります。

一部のスライドの音声を修正する場合

- ①修正が必要なスライドを表示し、
「スライドショーの記録」から「現在のスライドから録音を開始」を選択



- ②スライドショーの画面が開き、録音が始まります。
次のスライド以降の修正が不要な場合は[Esc]キーを押して録音を終了します
次のスライドに進むと、次のスライド以降も音声を上書きされます。

動画作成Q&A

Q. 動画として保存(エクスポート)する際に「mp4」の項目が出てこない

A. ご利用の PC 環境によって表示されない場合がございますので、他の PC を使ってエクスポート作業をお試しください。

Q. スライドに動画を貼りつけることは可能か

A. 動画を貼りつけることは可能です。必ずアップロード前に、貼り付けた動画が正常に再生できるか(最後まで再生できること、音ズレがないことなど)確認をお願いします。

Q. PowerPoint のノートを見ながら録音をしたい

A. office2019 以降のみで利用できる機能となっております。最新版の office をインストールしてください。スライドショーの画面が開き、録音が開始されます。次のスライド以降の修正が不要な場合は[Esc]キーを押して録音を終了します。次のスライドに進むと、次のスライド以降も音声が入ります。

Q. ナレーションを入れても音が入らない

A. マイクが接続されていないか、オンになっていない可能性がございますのでご確認ください。PCに音声入力用のマイクが内蔵されていない場合は、USBヘッドセットかマイクをノートPCに接続いただき、事前にコントロールパネルから音声入力を切り替えていただく必要があります。

Q. 拡張子を規定のもの(mp4)にしたがエラーが表示される

A. 完成したファイルをアップロードした際にエラーが表示される場合は、ファイル名をご確認ください。ファイル名に「.」があると、「.」より下の部分を拡張子と認識されるためエラーが起こる可能性がございます。以下に例を記載いたしますので、参考にして修正をお願いします。

- 例)・ファイル名「演題データ_2020.09.25.mp4」×
- ・ファイル名「演題データ_20200925.mp4」○